

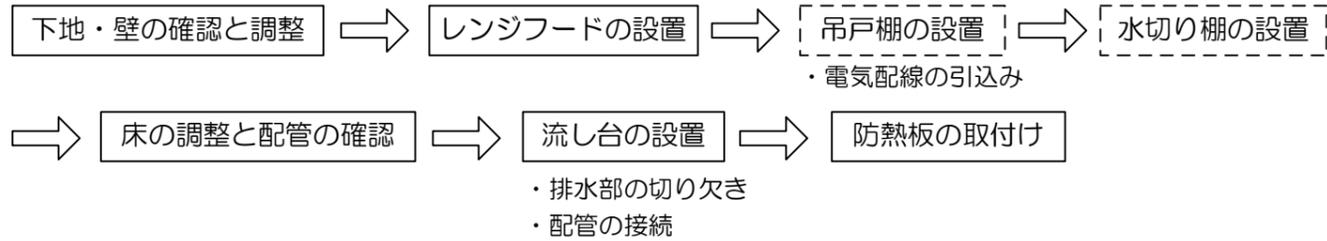
キッチンセット設置説明書

平成27年 9月作成

タカラスタンダード株式会社

ー 設置前に必ずお読みください ー

●設置手順



●吊戸棚・レンジフード・水切り棚の設置

- 吊戸棚・フード・水切り棚・防熱板の下地が壁面の所定の位置に設置されているか確認してください。
・躯体に狂いがあれば吸収できるよう調整してください。《下地位置は図1, 2参照》
- レンジフードの設置は本体同梱の説明書を参照してください。
・取付けネジ(4×50)は小物箱の同梱ネジを使ってください。
- 吊戸棚に取付用ネジ(4×70)の下穴(φ5穴)と、通線用の下穴(φ25穴)を加工してください。
《穴位置は図1, 2参照》
・棚下灯の電気配線を加工した底板の通線用穴に引き込んでから壁に設置してください。
・ネジ固定後、ネジ頭にプラスチックキャップを装着してください。

- 水切り棚は、吊戸棚の下面と壁面の両方に対して下表に示すネジで取付けしてください。

皿タッピンネジ3.5×16	吊戸棚の下面取付け用	水切り棚の梱包に同梱
皿タッピンネジ3.5×30	壁面固定用	小物箱に同梱

●流し台の設置

- 床の調整
・流し台が水平に置かれるように床を調整してください。
- 排水方向の確認
・階上設置の場合、排水方向・排水位置に合わせてキャビネットの側板もしくは後板を切り欠いてください。側板を切り欠く場合は、側板裏面の溝をガイドにして加工してください。
《図3参照》
- 流し台・ガス台の設置
・流し台・ガス台の点検口フタをはずし、所定の位置に設置してください。小物箱同梱の付属のネジ(トラスタッピンネジ3.5×25)で流し台側からガス台を連結してください。
《図4参照》

④ 配管の接続 《図5参照》

- 配管の立上げ位置を確認してください。給水・給湯・排水・ガス配管の立上げ位置に合わせて、点検口フタに穴加工(給水・給湯・ガス配管: φ30~40 排水配管: φ70~80)を施してください。点検口フタに各配管を通し、元どおりネジ止めしてください。
- 床からの排水管(VU40)の高さが425mmであることを確認してください。
- 流し台のシンクにトラップを取付けてください。
- エルボ管を配管立上げ位置に合わせてカットし、トラップに仮接続してください。
- 防臭ソケットを使用して排水管と仮接続してください。
- 各配管の仮接続が終わったら、各接続部にゆるみがないようしっかり締つけてください。
- 配管の底板貫通部には、付属のドーナツ型プラスチック板を取付けてください。
- 引出下のガス配管用穴には、付属の角型プラスチック板を取付けてください。

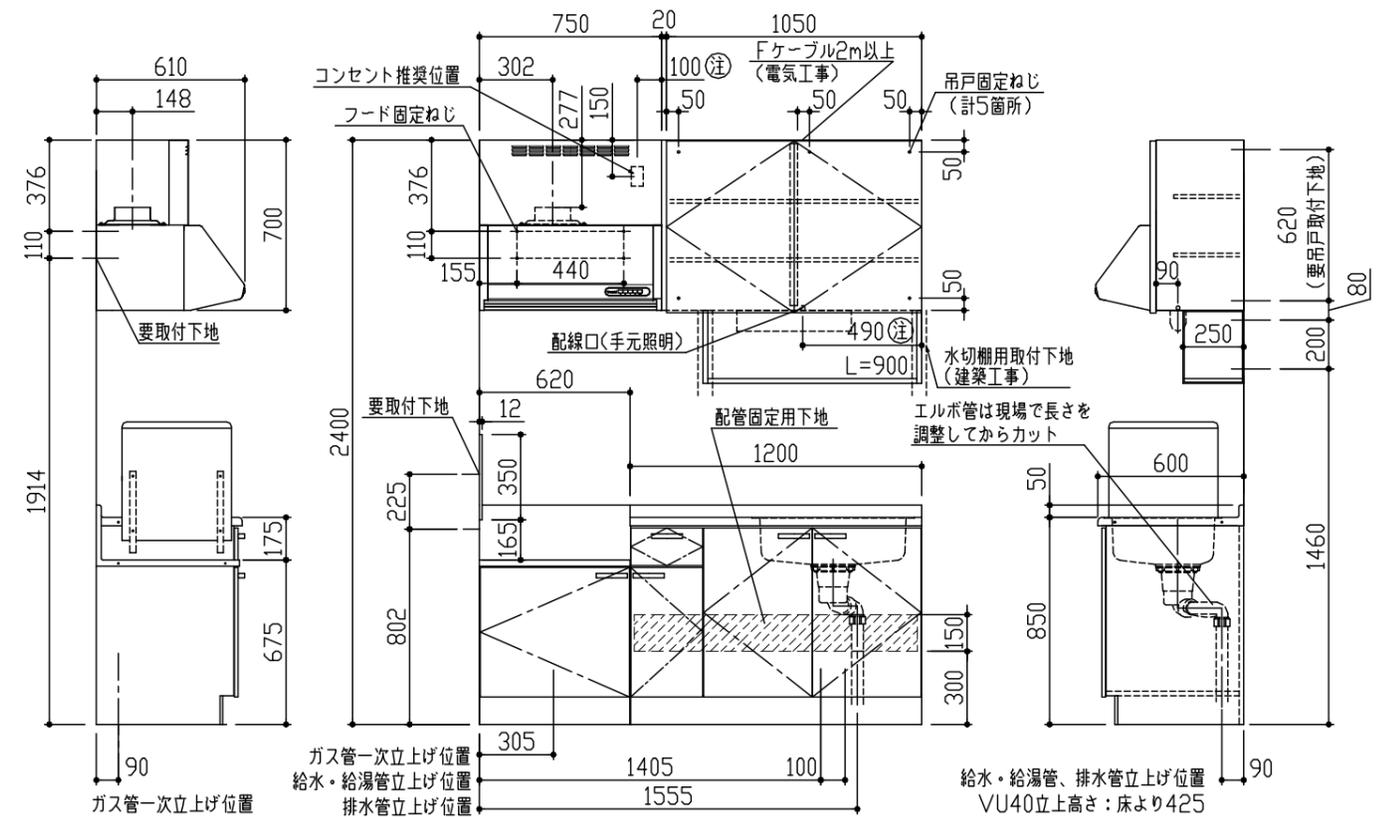
注) トラップのロックナットの締め付けには、専用工具を使用してください。

注) 各配管の接続が終わったら、通水試験によりトラップ取付部や配管接続部等に水モシのないことを確認してください。

⑤ 防熱板の取り付け

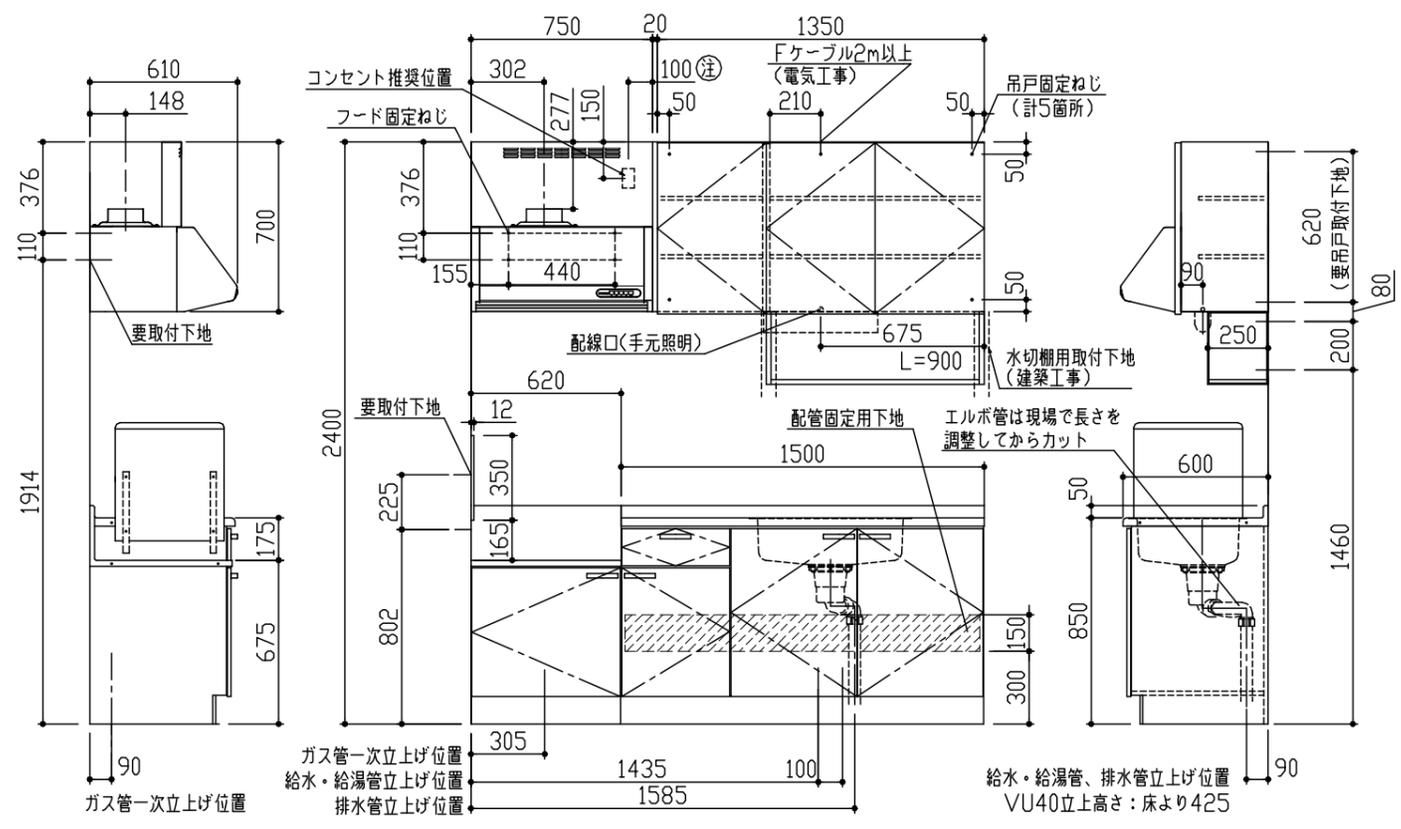
- 防熱板に同梱されている説明書を参照して取り付けてください。

【図1】 取付寸法図 (1820間口)



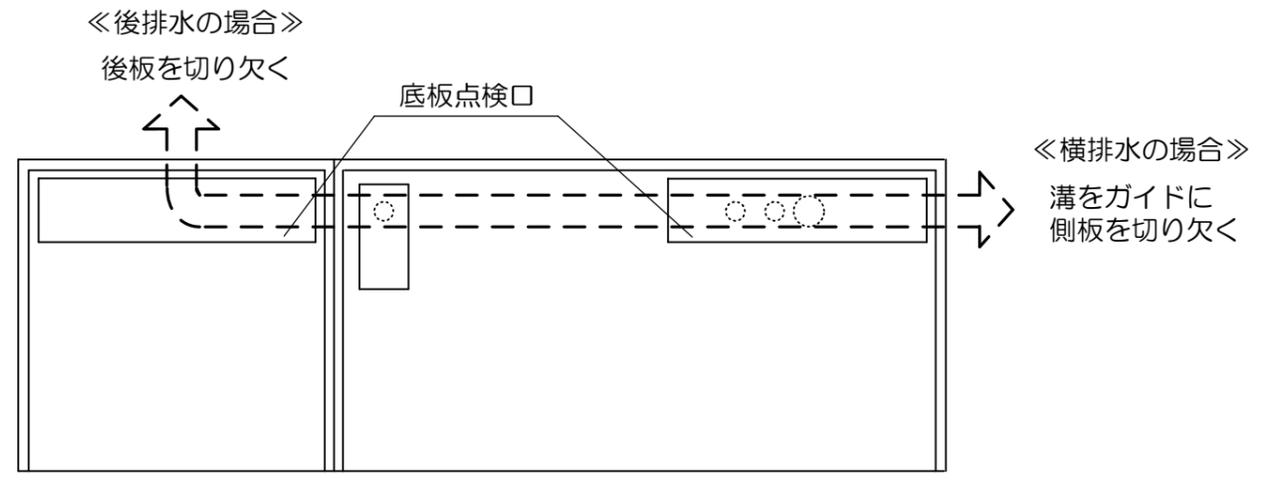
⑤で示す寸法は、L/R勝手に問わず、レンジフードまたは吊戸の右端からの追い寸法となります。

【図2】 取付寸法図 (2120間口)

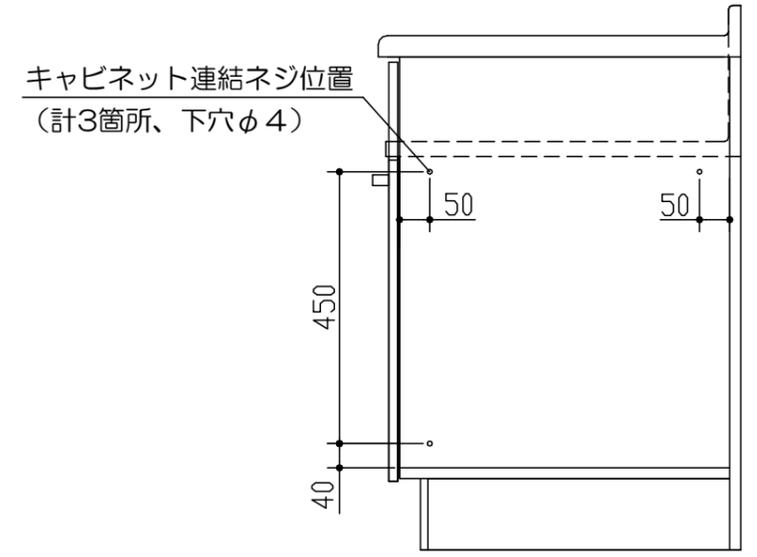


②で示す寸法は、L/R勝手に問わず、レンジフードの右端からの追い寸法となります。

【図3】 排水方向の確認



【図4】 キャビネット連結位置



【図5】 排水器具の接続

